



月2回・発行

「よかボス倶楽部」News



「よかボス」とは、自ら仕事と生活の両立に取り組むとともに、共に働く社員や職員、従業員等の仕事と生活の充実を応援するボス(企業の代表者等)のことで、「よかボス倶楽部」Newsではよかボス企業の取り組みやよかボス推進のためのイベント情報をご紹介します。



今月のよかボス

「今月のよかボスは」、企業・社員(あなた)の幸せの実現に向けた取り組みをしている「よかボス企業」の社員の声をお届けするコーナーです。

▶ 済生会みすみ病院の 子育て職員応援制度

今回は済生会みすみ病院を紹介します。宇城市三角町にある同院は今年で開院20周年を迎えた、病床数120床の病院です。10月には新たに訪問看護ステーションを開設しました。職員数は年々増加し、現在242名です。平均年齢は43.8歳、女性が職員数全体の7割を占め、公式インスタグラムでは職員の生き生きと働く様子が見られます。

これまで女性職員は毎年10名以上の産休・育休取得の実績がありましたが、昨年の「産後パパ育休」の施行に伴い、ここ2年で計5名の男性職員が育休を取得しました。実際に休暇を取った男性職員からは「子どもと関わる時間ができて良かった」という声が聞かれています。休暇申請は時期が重なれば、ずらして取得してもらうなどしますが、基本的には希望に沿えるよう対応しています。

また、多くの職員が育休取得後に時短勤務を活用して100%の復職率となっています。産休・育休中にも院内の出来事を知ってもらうために、済生会で定期発行している職員向け広報誌を送付し院内の情報共有を行っていることが、長期間休んでもまた戻って働ける場があるという安心感につながっているのでは、と担当者は話しています。

社会福祉法人 恩賜財団 済生会みすみ病院

所在地 宇城市三角町浪多775-1
代表者名 院長 庄野 弘幸
設立 2003年3月1日



さらに、時短勤務期間中に2人目の子どもの産休に入る場合もあり、これは仕事をしながらも子育てや家族との時間を取ることができている証拠といえます。

院内で出会って結婚した夫婦もあり、リハビリテーション部で働いている夫婦は今回の出産で初めて夫婦共に育休を取得しています。また、同病院には子育て中の職員が多く、2名以上(最大5名)の子どもがいる職員は現在85名いるとのこと。

一方、看護師は育休や時短勤務の職員が多く、一部の職員に夜勤の負担が増えてしまうという課題があるため、可能な範囲で時短勤務の職員にも月1~2回の夜勤に従事してもらい、子育て中の職員だけでなく、全職員が働きやすい職場となるよう工夫を行っています。

コロナ禍では中止していた家族参加型のイベントも再開しつつあるとのこと、これからも職員が働きやすくプライベートも充実できる支援を継続し、地域において不可欠な病院としてあり続けたいと考えています。



Welcome!! YOKABOSS

新たに登録されたよかボス企業をご紹介します！

1019 株式会社 八光電業
1020 株式会社 肥後建設社
1021 株式会社 電算 熊本センター

1022 株式会社 こうし未来研究所
1023 中川電設 株式会社
1024 ジョウツー 株式会社

【この記事に関するお問い合わせはこちら】

「よかボス倶楽部」推進センター(企業間交流支援センター)| TEL.096-342-5615 MAIL.info@yokaboss.com